

会 議 名	第1回 港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成28年4月5日（火曜日）15時35分から16時30分まで
開 催 場 所	芝公園区民協働スペース 会議室
委 員	（出席者）岡田委員長、田中委員、村上委員、浦田委員、増田委員
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 亀田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当 高野 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 猪坂
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 委員委嘱 3 委員紹介 4 委員長選出 5 議題審議 （1）公募要項について （2）第一次及び第二次審査基準について 6 今後のスケジュールについて 7 閉会
配 付 資 料	資料1 港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会設置要綱 資料2 委員名簿 資料3 公募要項（案） 資料4 所在地及び平面図 資料5 選考の進め方（審査フロー図） 資料6 審査表（案） 資料7 今後のスケジュール 参考資料 港区立保育園等指定管理者候補者 公募比較表
会議の結果及び主要な発言	
	1 開会 （芝浦港南地区総合支所長挨拶）  2 委員委嘱 （委嘱状の交付）

<p>事務局 委員長</p>	<p><b>3 委員紹介</b> (全委員自己紹介)</p> <p><b>4 委員長選出</b> (互選により岡田委員を委員長に選任)</p> <p><b>5 議題審議</b> (1) 公募要項について (2) 第一次及び第二次審査基準について</p> <p>・資料確認及び施設概要説明</p> <p>審議に入りたいと思います。ご意見等ございましたら、委員の皆さんからお願いいたします。</p>
<p>A委員</p>	<p>職員体制で、学級主任は免許を併有し、幼児教育の経験を持つ指導的立場の職員ということで、公募の条件として年数が入っていないのは、どういう理由なのでしょう。それと、延長保育料の徴収等のための専任の事務職員というのは、延長保育料徴収だけするという意味なのか、あるいは、事務職員がいて、その方が延長保育料も徴収すれば専任とみなすのか、その2点をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>学級主任につきましては、園長や副園長の立場も考慮し、年数の制限は設けませんでした。延長保育料の徴収につきましては、現金を取り扱い、かなりの事務量になりますので、事務職員の配置をするように記載しております。</p>
<p>委員長</p>	<p>学級主任の件ですけれども、幼児教育の経験を持つ指導的立場の職員ということは、幼稚園を経験したというように捉えればよいのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今までもこども園では幼児教育をやっており、主任を置いていたのですけれども、平成28年度に認定こども園になり、幼児教育をさらに強化することで学級担任を置くようになりました。学級担任の相談役や全体を強化していくという目的で、学級主任を置きますので、幼稚園経験又は認定こども園の経験があり、幼児教育に長けている方を置いていただきたいと考えております。</p>
<p>B委員</p>	<p>学級主任というのは両方の資格を併有していても、幼稚園やこども園で経験が少しでもなければいけないという理解でしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>学級担任を置いて幼児教育を行いますので、幼児教育の経験を重視し、教育部分をしっかりとした形で行っていきたいと思っております。</p>
<p>C委員</p>	<p>教育ということを大事にすれば、幼稚園経験者というのは、必要かと思いません。例えば、初年度に限定するとかはいかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>初年度は幼児教育の経験を持つ職員を学級主任に配置する、という記載にします。事務員につきましては、事務仕事があるということがわかるような表現に改めます。</p>

C委員	<p>事業運営の評価基準の「地域との連携計画」のなかに子育て支援施設の記載がないので、子育て支援と保育の連携が重視されるのであれば、入れたほうがいいのではないのでしょうか。</p>
事務局 委員長	<p>子育て支援施設について、「地域との連携計画」に追記させていただきます。      それでは、他にご意見がなければ、公募要項、第一次及び第二次審査表を決定いたしますけれども、よろしいのでしょうか。</p>
全委員 委員長	<p>(了承)      それでは、決定とさせていただきます。      以上で議題は終了いたしました。</p>
事務局	<p><b>6 今後のスケジュールについて</b>      ・今後のスケジュールについて説明</p> <p><b>7 閉会</b></p>

会 議 名	第2回 港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成28年6月29日（水曜日）19時25分から19時55分まで
開 催 場 所	芝公園区民協働スペース 会議室
委 員	（出席者）岡田委員長、田中委員、村上委員、浦田委員、増田委員
公認会計士	類家 元之氏
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 亀田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当 高野 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 猪坂、高野
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 4 今後のスケジュールについて 5 閉会
配 付 資 料	資料1 財務状況分析報告書 資料2 資金計画分析報告書 資料3 第一次審査（書類審査）集計表 資料4 第1回港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会会議録
会議の結果及び主要な発言	
類家公認会計士	1 開会  2 財務状況等分析結果について 【財務状況（総合評価）】 A事業者「可」 【資金計画（総合評価）】 A事業者「B」 以上を報告

	<p><b>3 議題審議</b></p> <p><b>議題1 第一次審査通過事業者の決定について</b></p>
委員長	<p>財務状況分析の内容を踏まえて、本日の議題審議に入ります。今回は1団体のみ の応募でしたので、今後の審査では、芝浦アイランドこども園を管理・運営するに 当たっての適格性を有しているかどうかについてご審議いただきたいと思います。</p>
C委員	<p>障害のある児童の受け入れに関する取組などについて、こういった機関と連携を するとかをもう少し具体的に書かれていれば、なおよかったと思います。</p>
B委員	<p>たくさん事業を行っている事業者のようです。事業運営の食事の提供について は、計画表を具体的につけているとか、具体的な資料が入ってきているというのが、 わかりやすい点ではあります。保護者との関わりも月に1回コーヒータイトムなどの 工夫をしています。地域全体の児童へのアプローチの考え方では、ボランティアと 利用者のマッチングを行っているとか、この保育園自体が仲立ちをするような取組 などはおもしろいと思っています。</p>
D委員	<p>全体的な運営方針や指導計画、年間計画、マニュアル等についても非常にわかり やすく書かれています。実際にそういったものが保育のほうにもちゃんとあらわれ て、安心して預けられる保育ができるのではないかとこのところで点数をつけまし た。保育士の配置につきましても、実際に必要な配置よりも多めにつけていただ いているところがうかがえているということで、評価させていただいております。</p>
A委員	<p>計画書を含めて、内容書類を確認したところ、これまでの実績も豊富で、内容も よくできており、十分に任せられると思っています。</p>
委員長	<p>指導計画等については非常に綿密に立てられており、こういった資料の説明が保 護者にもわかりやすく説得力のある資料を書かれているなというのを感じました。 子育て支援も非常に地域に密着した子育て支援をされているなと思いました。それ から、職員の研究・研修ということもよくなされており、マニュアルもきちんと整 備されています。よくやられているなという実感を持っております。</p> <p>それぞれの委員の方からの意見を伺いましたが、この時点で採点に変更がある場 合はお知らせください。</p>
事務局	<p>・採点集計結果を報告</p>
委員長	<p>A事業者が910点ということですが、第一次審査通過でよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(異議なし)</p>
委員長	<p>それでは、この1事業者にプレゼンテーションをお願いします。</p>
委員長	<p><b>4 今後のスケジュールについて</b></p>
委員長	<p>・今後のスケジュールについて説明</p>
	<p><b>5 閉会</b></p>

会 議 名	第3回 港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成28年7月6日（水曜日）19時5分から19時55分まで
開 催 場 所	芝公園区民協働スペース 会議室
委 員 員	（出席者）岡田委員長、田中委員、村上委員、浦田委員、増田委員
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 亀田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当 高野 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 猪坂、高野
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）について 議題2 指定管理者候補者の決定について 3 閉会
配 付 資 料	資料1 第3回港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会タイムスケジュール 資料2 第二次審査選考基準・採点表 資料3 第一次審査（書類審査）集計表 資料4 第2回港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会会議録 資料5 プレゼンテーション資料（事業者提出物）
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 ・本日のスケジュールについて説明
A事業者	プレゼンテーション
C委員	質疑 管理運営体制の職員の定着率向上に向けた取り組みや考え方の中で、職員が自分自身で受講を希望した研修の金額補助等を行うということですが、どのような補助を行っているのでしょうか。

A事業者	<p>また、園長との面談は具体的にどのようなやり方で行うのかと、副園長はそのときにどんな役割を果たしていくのでしょうか。</p> <p>研修の金額補助は、1人3,000円となります。</p> <p>年3回の園長との面談のほうは約2か月かけて行います。1回目は今年度どのような目的、目標を持っていくかということで、5月から順次行います。副園長は園長が日程的に難しいときに、代わって面接をしております。副園長は立場上、職員の相談事を受けるといってもありますので、そういったところを園長に伝えて、よりスムーズにいいアドバイスができる形をとれるようにしていきたいと思っています。</p>
C委員	<p>職員募集において、専門学校との連携を強化させて実習生やボランティアの受け入れを積極的に推進していくというのがあるのですが、実際にどのぐらいの人数の実習生が、どういう形で年間通して来るのでしょうか。</p>
A事業者	<p>養成校からくる実習生は2人程度の予定です。他にボランティアで、夕涼み会などの行事への参加の学生とか、あるいは実習ではなく、授業を体験という形で、1人毎週4回までとか、そういう形で保育に支障のない範囲で受け入れを考えています。</p>
D委員	<p>職員の資質向上を図るということで、研修を充実させていくということですが、どのような研究課題を設定していくことを考えておられるのでしょうか。</p>
A事業者	<p>S p i r i t・M i n d・B o d yの3チームに保育者を分けまして、副園長はリーダーとして、そのグループのほうに携わっていく形になっています。具体的にどういったことをするかというと、S p i r i tのほうは童歌をもう1回学び直す取組を行います。M i n dのほうは、外遊びにもっと自然を取り入れた教育ということも大事にしていきたいと思っていますので、それをさらに深め、お散歩マップを作り直す取組を考えております。その中で、どういう遊びをし、保育者からの働きかけなども精査しながら、子どもたちの育ちがあるということを学んでいきたいと思っています。B o d yのほうでは、今回、東京オリンピックも近いということなので、運動というところに目を向けます。体の発達の順を追って、ハイハイをして、歩いてというところの大切さをもう一度学び、実際の保育に生かしていければと思っています。</p>
D委員	<p>職員体制の面からなのではございますけれども、研修や園庭開放などで人が欠けてしまうときの保育のほうの人員の体制はどのように運営されているのでしょうか。また、研修の対象者は常勤、非常勤にかかわらず、皆さんが対象となるということですか。</p>
A事業者	<p>研修に出ている場合には、主任や副園長、フリーの職員がおりますので、そういった職員や主にフリーの常勤の職員が当たったりしております。園庭開放は、副園長が中心になって、地域支援をしていきますので、副園長、主任で携わって</p>

A 委員	<p>いきます。外部の研修のほうは今のところ常勤職員になっておりまして、園内の研修では、非常勤も受講します。</p> <p>児童の中には、午後2時で帰る方と残る方が出てくるわけなのですが、そのお子さんの間に戸惑いなどが生じないような工夫など考えていますか。特に夏休みなどは、休み明けの9月にどういったかたちをとられるのでしょうか。</p>
A 事業者	<p>短時間の子どもたちの引き渡しを1階の玄関前で行います。長時間の子どもたちはその間、寝る準備をします。部屋が分かれるというところで、不安を持たないようにと考えています。夏休みに関しては、終業式を行いまして、子どもたちの中で、短時間と長時間がいるのだという意識をきちんと植えていくようにします。多様な子どもたちがいるということで、それはまた豊かなことなのではないかと思っております。</p>
委員長	<p>独自の保育サービスの展開の中で、英語プログラムでは法人のネイティブ講師を月1回呼ぶということなのですけれども、どのような形でやり、どんな効果が期待できると考えていますか。</p>
A 事業者	<p>4歳児はまだ幼いので、1クラスを半分に分け、30分の授業を受ける形になります。5歳児になりますと1時間を1回で受けるというような形に変わります。ネイティブの先生に寄っていくとか、喜んで行くという姿が見られます。4歳、5歳になると、自分で英語塾に通っているお子さんが多いです。ですから、園においても、1つの機会として、世界に目を向けるということで、勉強ではなく遊びを通じて子どもたちが楽しむということで、英語が楽しいとか、そういったほうに重きを置いております。</p>
委員長	<p>先ほどプレゼンの中で日案をつくられて、それを掲示するとありましたが、具体的にどのように掲示するのでしょうか。</p>
A 事業者	<p>保育室の前に週案があり、週案と日案、本日の日案、そして、明日の日案というような形で、3つを掲示します。保護者の方にとっても、それを見ることで関心が高まっていくというふうに見ています。</p>
委員長	<p>危機管理マニュアル等を職員に徹底させるというときに、どういったことを配慮されているのでしょうか。</p>
A 事業者	<p>職員には全員に配布をしております。例えば、虐待防止とか、そういったことは、必ず年に1回読み合わせをしております。また、マニュアルの見直しも行います。</p> <p>(休憩・審査集計表を配布)</p>
事務局	<p><b>2 議題審議</b></p> <p><b>議題1 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）について</b></p> <p>各委員から、各事業者のプレゼンテーションとヒアリングの内容に関する講評</p>



B委員	<p>をお願いします。</p> <p>全体的に、具体的に受け答えができていなどという印象を受けました。児童の在園時間の違いといった多様性を前向きに受けとめて、それを保育とか教育の内容に変換していく力を説明から感じました。英語のプログラムについては、ちゃんと幼児教育としての英語ということで捉えていらっしゃるところが大変共感、好感を持ってました。</p>
C委員	<p>園長先生が質問に対して、きちんと説明をされており、信頼が置けると思えます。質問の受け答えの内容そのものが非常に現場をイメージできるし、具体的に保育が見えてくるような話だったので、これらは先生たちの力で実現可能なのかな、ということで評価しました。</p>
D委員	<p>保育の質の確保の観点では、職員へ研修などの取り組みというのが欠かせないと思うのですが、そういった点についても、しっかりとフォローされているというのがよくわかりました。</p>
A委員	<p>質問に対する説明についても全て具体的でわかりやすいし、意欲も感じられました。港区のその他の地域に広げていく先駆的な役割を担うという意欲をもう少し見せて欲しかったなというところではありますが、任せて十分大丈夫な安定感のある法人だと感じております。</p>
委員長	<p>これまで確実な保育成果というのを話しているなという実感を持ちました。研修と保育ということもしっかりと関連性を持ってやられていて、現状をきちんと把握して、その上で成果とそれから反省ということもきちんとなされています。それから、先ほど日案ということでも、そういった保護者に対する保育を可視化するといったことに努められているということで、私は比較的高い評価をいたしました。</p>
委員長	<p><b>議題2 指定管理者候補者の決定について</b></p> <p>それでは点数を確認します。</p> <p>第二次審査は600点満点中、522点となりました。先日の第一次審査の得点が910点でしたので、合計いたしますと1,432点となります。</p> <p>今回は1事業者のみの応募でしたが、この事業者を芝浦アイランドこども園指定管理者候補者として決定でよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(了承)</p>
委員長	<p><b>3 閉会</b></p> <p>以上をもちまして、港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会を終了いたします。ありがとうございました。</p>